

# 平成 30 年 7 月 「月 報」

## 1 はじめに

6月12日、史上初の米朝首脳会談が開催され、米国は北朝鮮の体制を保障し、北朝鮮は半島の非核化を約束したと報道されていますが、具体的な行動は今後の協議事項とされています。両国の首脳が信頼関係を築き信義に基づいて今後会談結果を実現されることを望みます。自衛隊の活動を支援する家族会としても今後の動向を注視していきたいと思えます。

平成30年度自衛隊家族会の総会・理事会及び式典並びに意見交換会が、6月14日にアルカディア市ヶ谷にて開催されました。

式典には、福田防衛大臣政務官はじめ内局・各幕及び協力団体から多数のご来賓にご参加いただきました。

## 2 大阪北部地震への自衛隊の災害派遣

6月18日午前7時58分ごろ、大阪府北部を震源とするM6.1と推定される地震が発生し水道等のインフラが寸断されたため、大阪府知事の災害派遣要請を受けた第3師団が給水、入浴、破損家屋のブルーシート展張支援等に出動しました。

本地震に際し、大阪府・京都府・兵庫県各家族会は直ちに会員の安否確認を行い会員の無事を確認しました。



給水支援中の隊員

## 3 家族会の活動

### (1) 平成30年度総会・理事会等の開催

#### ア 総会

##### (ア) 議案

第1号議案「平成29年度事業報告（案）」

第2号議案「平成29年度収支決算書（案）」  
及び同監査結果

第3号議案「分担金算定要領の改正（案）」

第4号議案「任期満了に伴う役員改選（案）」

審議結果：全ての議案は全会一致で可決しました。

#### (イ) 報告

報告1「平成30年度事業計画」

報告2「平成30年度収支予算書」

報告3「活性化施策の検討方向」

家族会の全国的な充実発展のため、①組織の強化②会員の充実③活動の深化



伊藤会長挨拶

を主要課題として活性化施策の検討を30年度より開始する旨を報告

#### 報告4「国際平和協力活動等支援基金管理運営委員会報告」

海外でのPKO活動が減少し、わが国周辺での領海侵犯対応やミサイル防衛等の行動が増大する自衛隊の活動に即した支援基金の見直し方向を報告

#### 報告5「改正個人情報保護規則とマニュアル」

改正個人情報保護規則（30.4.1施行）に伴い、家族会が取り扱う個人情報の管理要領等をマニュアル化し、活動の手引き（後日配布）への記載を説明

### イ 理事会

#### (ア) 第1号議案

\*伊藤康成代表理事が再任

#### (イ) 第2号議案

\*退任業務執行理事 総務・事業担当：佐田重夫、財務担当：道鎮雄二

\*新任業務執行理事 総務・事業担当：土谷貴史、財務担当：塚本和重

#### (ウ) 第3号議案

\*退任副会長：伊藤正夫

\*新任副会長：三好貞夫（四国地域協議会会長、愛媛県自衛隊家族会会長）  
：福岡絢子（大阪府自衛隊家族会会長）

\*佃、宗像両副会長は再任

#### (エ) 第4号議案

\*退任自衛隊家族会事務局長：佐田重夫

\*新任自衛隊家族会事務局長：土谷貴史

#### (オ) 報告

代表理事及び業務執行理事の主要業務内容

### ウ 表彰

(ア) 総合表彰（30年度から各活動成果に平素の業務を加算し総合的に評価）

**最優秀：神奈川県**

**優秀：栃木県、青森県**



総合表彰の表彰

(イ) 活動表彰（各種の活動で優秀な成果を上げた各県家族会）

- ・宮城県（防衛講演会、募集協力）
- ・千葉県（おやばと購読、DW購読）
- ・長崎県（家族支援協力、PKO激励）
- ・埼玉県（おやばと購読）
- ・富山県（おやばと購読）
- ・石川県（防衛講演会）
- ・福井県（会員拡大）
- ・高知県（家族支援協力）
- ・熊本県（北方領土返還要求署名）
- ・宮崎県（防衛講演会）

(ウ) 退任県家族会会長 )

- ・倉前 勉氏 (札幌)・松本英一氏 (福島県)・大野木秀一氏 (石川県)
- ・溝添仁司氏 (三重県)・宮田淳二氏 (鳥取県)・浅野正倫氏 (高知県)

(エ) 退任運営委員

- ・立花尊顯氏

## エ 式典

式典は、国歌斉唱、黙祷に続き、伊藤会長の式辞があり、次いで福田防衛大臣政務官と藤縄隊友会会長から祝辞を頂きました。会長は式辞において、「家族会は、『自衛隊員に最も身近な存在である』ことを活動の原点として、本年度も引き続き部隊への激励訪問、隊員家族支援協力、厳しさを増す募集への協力等の主要事業を推進し、自衛隊員及び家族を支える組織を目指して参ります」と述べました。

また、福田防衛大臣政務官からは、「政務の仕事は、隊員が活躍できる舞台を整えること、安心できる環境を整えること、そして家族からは自衛隊員でよかったと言ってもらえる環境を作ることだと思う。隊員がこの国の安心と地域の安定を作っていただく好循環を作る大事な会として、これからも隊員を支えて欲しい。」との明快な祝辞で激励いただきました。

藤縄隊友会会長からは、「家族会は、去年の名称変更、新信条の制定等を通じ新生家族会として更なる発展を目指されている。また、家族支援協力では、隊友会と家族会では得意とする分野が少し異なっており、地域の特性もありますが、お互いに協力し合い相乗効果を発揮して家族支援協力の目的達成のために頑張りましょう。」との祝辞をいただきました。



福田防衛大臣政務官祝辞



藤縄隊友会会長祝辞

## オ 意見交換会

意見交換会には、小野寺防衛大臣、大野防衛大臣政務官、家族会顧問の佐藤正久参議院議員、宇都隆史参議院議員、豊田事務次官、河野統合幕僚長はじめ防衛省・自衛隊幹部にご参加いただき、各県家族会代表者合わせて120名の意見交換が終始和やかな雰囲気で行われました。



小野寺防衛大臣挨拶

大野防衛大臣政務官挨拶

佐藤顧問を囲んで

## (2) 募集協力者会同への参加

6月15日(金)、市ヶ谷駐屯地内において陸幕主催の平成30年度募集協力者会同が開催され、各県家族会会長及び本部から各地域協議会担当委員が参加しました。

道北・宮城・東京・大阪・高知・福岡の6個県会長が、募集協りに際し創意工夫しているアイデア等を発表し、募集難に対応するための協力体制の充実施策を自衛隊と共有しました。



岡本東京都会長発表